

地方行政サービス改革の取組状況等(平成27年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
314013	鳥取県	日南町	町村Ⅱ-0

(1)民間委託			
	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】 類似団体委託率 全国委託率
本庁舎の清掃			98.8% / 99.2%
本庁舎の夜間警備			98.8% / 97.8%
案内・受付			66.7% / 86.2%
電話交換			62.5% / 89.8%
公用車運転			88.3% / 86.2%
し尿収集			98.5% / 97.9%
一般ごみ収集			95.2% / 96.3%
学校給食(調理)			46.3% / 61.9%
学校給食(運搬)			84.1% / 88.7%
学校用務員事務			45.8% / 32.6%
水道メーター検針			99.0% / 98.7%
道路維持補修・清掃等			93.2% / 95.4%
ホームヘルパー派遣			98.9% / 98.9%
在宅配食サービス			100.0% / 99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			99.0% / 98.9%
ホームページ作成・運営			93.9% / 94.5%
調査・集計			89.3% / 95.0%

※平成27年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体
委託率(%)【算出方法:委託実施団体数÷事業実施団体数(「全部直営かつ専任職員無し」除く)×100】

(3)窓口業務			
総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	委託状況	委託予定無し
設置率(類似団体)	10.8%	委託率(類似団体)	2.7%
設置率(全国)	10.6%	委託率(全国)	14.7%

(4)総務事務センター			
設置状況	委託状況	対象業務	
設置予定無し		首長部局	企業局 教育委員会 その他
		給与	旅費 福利厚生 財務会計
		【参考】類似団体 設置率 委託率 3.6% 0.9% 全国 設置率 委託率 8.8% 2.0%	

「設置予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未設置の理由」を、「設置予定あり」の団体は「設置予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

(2)指定管理者制度等					
	公の施設数	制度導入施設数	導入率	導入に対する考え方【未導入施設がある団体のみ回答】	【参考】 類似団体導入率 全国導入率
体育館	2	0	0.0%	小規模な本町では、その使用頻度から必ずしも指定管理が行政サービスの向上に繋がるとは考えていない。	11.4% / 36.5%
競技場(野球場、テニスコート等)	1	0	0.0%	小規模な本町では、その使用頻度から必ずしも指定管理が行政サービスの向上に繋がるとは考えていない。	13.4% / 45.5%
プール	0	0			17.8% / 46.3%
海水浴場	0	0			29.4% / 12.3%
宿泊施設(ホテル、国民宿舎等)	2	1	50.0%	左記のうち1件については、公募はしているものの条件に合う者がいない状況。今後も公募を延長する方針。	81.8% / 86.3%
保養施設(公衆浴場、湯・山の家等)	0	0			60.3% / 73.6%
キャンプ場等	2	0	0.0%	今後、観光振興を活性化させ観光客の増加を目指すなかでは必要と考えている。	41.3% / 58.3%
産業情報提供施設	0	0			88.9% / 74.7%
展示場施設、見本市施設	0	0			63.6% / 61.2%
開放型研究施設等	0	0			0.0% / 52.7%
大規模公園	0	0			21.9% / 49.8%
公営住宅	12	0	0.0%	町営住宅または特定公共賃貸受託については指定管理を検討中である。いずれは個人情報保護等に留意しながら、地元業者による地域密着型の指定管理により使用料の管理および修繕料・人件費などのコスト削減に取り組みたいと考えている。	0.0% / 16.2%
駐車場	0	0			7.5% / 38.9%
大規模霊園、斎場等	0	0			6.1% / 20.7%
図書館	1	0	0.0%	専門的な知識および人材が必要になる施設のため、小規模な本町にとっては公募にも限界があると考えている。費用対効果として指定管理が必ずしも行政改革に繋がるとは考えていない。	6.8% / 14.7%
博物館(博物館、科学館、歴史館、動物園等)	1	0	0.0%	専門的な知識および人材が必要になる施設のため、小規模な本町にとっては公募にも限界があると考えている。費用対効果として指定管理が必ずしも行政改革に繋がるとは考えていない。	9.1% / 27.0%
公民館、市民会館	7	0	0.0%	地域のコミュニティの中核を担う施設であるため、現在は直営で職員を派遣している。それぞれ特色のある地域活動を行ううえで指定管理は考えていない。	18.9% / 21.2%
文化会館	1	1	100.0%		7.7% / 48.5%
合宿所、研修所等(青少年の家を含む)	1	1	100.0%		30.6% / 46.4%
特別養護老人ホーム	5	5	100.0%		56.3% / 68.5%
介護支援センター	0	0			25.0% / 48.8%
福祉・保健センター	1	0	0.0%	直営で運営すべき施設であると考えている。	26.7% / 52.9%
児童クラブ、学童館等	0	0			19.3% / 22.5%

導入率(%)【算出方法:制度導入施設数÷公の施設数×100】

(5)クラウド化			
実施済み		実施率(類似団体)	28.8% / 15.3%
実施予定		実施率(全国)	17.0% / 25.2%
検討中	○	検討状況	県内自治体で構成する情報システム協議会・担当者会にて、共同利用ができるようなシステムのクラウド化を検討している。
未実施		実施しない理由	

(6)公共施設等総合管理計画			
策定済み		策定予定	○
策定率(類似団体)	4.5%	策定率(全国)	3.3%
策定率(類似団体)	4.5%	策定率(全国)	3.3%

(7)地方公会計の整備			
作成済み		作成予定	○
作成率(類似団体)	0.0%	作成率(全国)	0.0%
作成率(類似団体)	0.0%	作成率(全国)	0.0%

※ 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。